

真の「地域政党」への歩みを確かに

会派みらいが、新たなメンバーで活動を始めて2年が経過しました。

幹事長として何ができたのか。

新年度を迎えた際に、自己反省もあって会派のみなさんに幹事長続投の是非を問うた次第です。みさんから「引き続き幹事長を」とのお言葉をいただき、あらためて会派みらいの幹事長として今後、がんばる所存でございます。

さて会派みらいは、地方議会が何かと問われる中で、所属議員個人はもちろん、会派として、市長ならびに市政に対して、言葉だけではなく行動を通して「是々非々」の活動を展開してまいりました。加えて議会内にも積極的な提言をすることから、地方議会の在り方を問う改革も推進してきたと自負いたしております。この底流には、会派みらいが「地域政党たるを目指す」ことに理念を置いていることがあります。

幹事長として、この「地域政党たるを目指す」理念を掲げながら、一步一步、その頂に近づくことにつとめてまいりましたが、未だ道半ばであります。

このところの名古屋市や大阪府にみられるような、ワンポイントの政策や風頼み、人気を頼りの地域政党ではなく、この飯田下伊那に根を張って生きるための課題や未来の夢を糧とする、真の「地域政党」の実現のために、会派内はもとより、広く議会内、また飯田下伊那地域に向けて会派みらいの理念を発信することから、ネットワークを広げるべく活動のサポートを、幹事長の立場で行ってまいりたいと考えます。

今後ともご指導よろしくお願ひ申し上げます。

平成 23 年 4 月
飯田市議会 会派みらい

幹事長 **井坪 隆**